

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年 3月 22日

事業所名 放課後等デイサービス リーる 保護者等数(児童数) 33 回収数 25 割合 75%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	6		・確保されています(リーるだより写真にて)みんな笑顔で楽しそうです。 ・勉強スペースが確保されているところが良いと思います。 ・わからない	室内だけでなく、庭も活用しています。また、本社にあるプールや学習室、学童も利用しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22	3		・スタッフの人数が多く、子ども達への目の行き届きがあり安心できます。 ・よく分からない	適切な人員配置を行っています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	20	5		・契約する利用施設により適切であると認識しています。 ・事業所を見学したことがないので分かりません。 ・分からない。	手すりに対応しています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	24	1		・支援や活動内容が多く充実していて飽きさせない取り組み(子ども達の意見、考えを大事に取り入れています)	適切な計画を作成するよう努力しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	22	3			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	13	9	3	・コロナで仕方ないと思っています。機会は必要だと思います。 ・多角経営である為、安心・納得して利用させて頂いています。 ・多々あり。 ・コロナの状況があるので、交流会などは控えられているため ・あるのか分からない ・感染予防の為、今は、交流はひかえているようです。 ・コロナ禍なので難しいと思います。 ・わからない ・不明のため。	新型コロナウイルスの状況が落ち着いたら以前のように学童との交流を深め繋がりをもちたいと思います。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	3		・連絡ノートにて分かりやすく、おもしろく説明あり	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	1		・毎回の連絡帳、送迎後の申し送り、電話等で細かく様子を聞けています。そのため、安心して送り出せています。 ・連絡帳にはとてもくわしくデイでの様子が書かれていて安心だし、会話の種になります。 ・電話対応、メール等でのやり取りは細部まで行き届いていて安心と信頼を得ています。 ・いつもリーるさんでの様子を教えていただき、都度相談にものっていただいております。 ・細やかな伝達があり、子どもの発達状況が分かりありがたいです。	保護者様や学校と情報共有し、子ども達が安心してのびのびと過ごせる環境を整えていきます。保護者様と一緒にお子さんの成長を喜び共感したいと思います。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	6		・迅速な対応です。 ・コロナの状況があるので、面談など感染リスクのあるイベントは控えられている。 ・感染予防の為、面談等は現在会うことはできていないけれど、ラインにて対応してくれています。	新型コロナウイルス感染予防のため面談は難しいですが、電話等で行っています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	13	8	・コロナで仕方ないと思っています。機会は必要だと思います。 ・コロナ禍以前は定期的な交流活動がありましたので、再開を心待ちにしております。 ・コロナ禍で制限中 ・コロナ感染拡大しているのでどちらともいいない。 ・コロナの状況があるので、面談など感染リスクのあるイベントは控えられている。 ・同学年の一部の父母とは、ラインにて情報交換しています。 ・コロナ禍なので、今はやらない方がよい。 ・コロナ禍なので難しいと思います。	新型コロナウイルスの状況が落ち着いたら開催したいと思っています。

	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	1	<ul style="list-style-type: none"> ・どの様な時も常に寄り添って下さる姿勢に感謝するばかりです。 ・対応できています。寄り添い考えてくれると思います。 	迅速に誠意をもって対応できるように心がけます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25		<ul style="list-style-type: none"> ・どの様な時も常に寄り添って下さる姿勢に感謝するばかりです。 ・細やかな連絡があり十分に配慮されています。 	連絡ノート・LINE・電話での情報共有を継続していきます。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の写真付き予定表は親子で目を通して楽しみです♪泳力通知表は目標ができ力になります。 ・発信あり確認しています。 ・とても分かりやすく伝えていただいています。 	便りを通して、楽しい活動や子ども達の笑顔を発信できるようにしていきます。
	14	個人情報に十分注意しているか	25		<ul style="list-style-type: none"> ・信じています。 	十分に配慮しています。個人情報については鍵付きの書庫に保管しています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	6	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりません。 	理解していただけるよう、丁寧に周知していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	6	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりません。 ・本人からの言葉もあり、身につける努力をしている様ありがたい。 ・わからない。 	年2回の訓練を行っています。継続して実施し、いざという時にお子様を守ることができるようになります。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	24	1	<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみにしています。少ない利用日数でも密な関係を作って頂いています。 ・第二の家(家族)のようにとても楽しみに過ごしています。 ・笑顔が増えた！嫌がりません(おやつも1つの楽しみ) ・とても楽しみにしています。 ・学校の友人と遊びたい日が突然来るので、下校時大変かと思いますが、よろしく願います。 ・分散登校になり、今まで一へ行くことは喜んで行き、学校の時は嫌がる日があったりする位一へ行くが好きです 	これからも、お子様一人ひとりの思いに寄り添いながら“安心してすごせる場所”となるように取り組んでまいります。また、一人ひとりに合った個別の活動を取り入れるなど、活動内容をより充実させていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	25		<ul style="list-style-type: none"> ・お友達・先生共に一へるの人が好きで通えています。 ・大満足です。 ・大満足 ・とても満足しています。 ・いつもありがとうございます。 ・コロナ禍で情報共有も大変な中、いつも寄り添った支援に感謝しています。 ・子供の状況により対応していただき感謝しています。 	満足していただけるよう、職員一同お子様と一緒に楽しむことを大切にしながら支援していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

事業所職員向

(りーる) 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6				庭を活動スペースとして利用するようにした。また、本社の学習室・プール・学童VI-VAなど敷地内の部屋を活用している。
	2	職員の配置数は適切であるか	6				基準より多くの職員を配置し、細やかな支援を心がけている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6				階段に手すりを設置している。安全に上り下りができるよう職員が同行している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		1	月1回以上のミーティングを中心に職員同士が話し合う時間を確保し、業務を進めている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6				昨年度の評価を基に業務を改善した。次年度も本アンケートを基に改善していく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		1	自己評価の結果は、ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3			第三者評価事業は活用していない。連携できる外部パートナーを探したい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1			姉妹事業所や同一法人の他部署と研修をしている。また外部の研修を受講する時には、シフトの調整をするようにしている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				標準化されたアセスメントツールを活用している。年1回、フェイスシートを保護者に見直しをしてもらっている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2		2	標準化されたアセスメントツールを使っている。よりよいものはないかと検討している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6				子どもたちの話し合いの結果を取り入れながら決定している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6				利用時間や個別の発達に応じて、課題を設定し、支援をしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				集団活動では、子どもたちが話し合い、内容を決定している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1			送迎や活動内容などの確認と役割を分担し、効率よく業務をすすめられるようにしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	3			日報として書き残すことで、いつでも確認できるようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4	1		1	子どもたちが選択・決定できるように複数の活動を準備している。さらに充実させていきたい。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6				下校時に担任とやり取りをしたり、担当者会議で情報共有をしている。また、行事予定や下校時刻については、保護者から連絡をもらっている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	3			現在、在籍していない。受け入れる場合の連絡体制は整えている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4		1	姉妹事業所の児童発達支援(ミニリズム)から放デイに上がってくるので、ミニリズムの児発管と指導員から情報提供を受けている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			1	提供する準備はしているが、求められたことはない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	1	2	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	1		新型コロナウイルス感染対策を行い、学童クラブVI-VAとクリスマス会を実施した。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	1	2	機会が合えば、積極的に参加したい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6				活動の様子を連絡ノートや電話、LINEなどで日常的に伝え合い、共通理解をしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		4	1	1	休校や分散登校などで朝から子どもたちが利用している状況が続き、ペアレント・トレーニング等をする会を開催することが困難だった。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			1	契約時に書面を読み上げながら、説明を行っている。また、必要に応じて適宜行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				連絡ノートや電話を活用し支援をしている。希望する保護者とは、面談の機会を設けている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3		3		休校や分散登校などで朝から子どもたちが利用している状況が続き、保護者会等を開催することが困難だった。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6				子どもや保護者から訴えがあった場合には、事実をすぐに確認し、迅速かつ適切に対応するよう努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6				りーる便りを毎月発行している。必要に応じて手紙やLINEも活用してお知らせしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	6				書類は、鍵の閉まる書庫に保管している。写真などの公開については、保護者の同意を得ている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6				紙・電話・LINEと様々な手段を使って意思の疎通や情報伝達を図っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	1	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施しなかった。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1			マニュアルを策定し、職員で共有している。保護者へ周知できるように説明するようにする。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6				避難訓練を定期的に実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	2	1		虐待防止委員会を設置している。また、日常的に子どもとの関わりについてふりかえりを行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1	1	1	身体拘束を行っていない。やむを得ず行う場合のマニュアルは策定している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1		2	現在、食物アレルギーをもつ利用者がいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6				記録を残している。それを基に事例集を作成し、共有している。